

## 重点事務事業進行管理表

年度	令和5年度	No.	3	進行管理者	高齢・障害担当部長
事務事業名	行政デジタル化推進事業（遠隔手話通訳サービス導入事業）				
事業の概要	窓口で手話通訳を必要とする聴覚障害者の支援のため、タブレット端末を利用した遠隔手話通訳サービスを市内3か所（本庁舎、緑が丘出張所及び市民総合センター）に導入する事業				
これまでの経過	<p>聴覚障害者支援のための手話通訳者は、本庁舎では週3回、市民総合センターでは週1回のみでの設置であり、手話通訳者が不在時には聴覚障害者の手続等に長時間を要する場合があった。</p> <p>これを改善するため、デジタル技術を活用した手話通訳の導入について、先行自治体の導入事例や企業からの提案内容等の検討を行った。</p> <p>令和5年度実施計画で事業が採択され、令和5年度当初予算に計上した。</p>				
本年度の予算措置	総事業費	870千円	うち 一般財源	870千円	
本年度の目標	令和5年4月1日から、市内3か所（本庁舎、緑が丘出張所及び市民総合センター）にタブレット端末を各1台設置し、遠隔手話通訳サービスの提供を開始する。				
上半期の計画と実績	計 画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・委託契約締結（4月）</li> <li>・市内3か所（本庁舎、緑が丘出張所及び市民総合センター）にタブレット端末を各1台設置（4月）</li> <li>・遠隔手話通訳サービスの提供開始（4月）</li> <li>・事業の市民への周知（市報及び市ホームページ）（5月）</li> </ul>		実 績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・委託契約締結（4月1日）</li> <li>・市内3か所（本庁舎、緑が丘出張所及び市民総合センター）にタブレット端末を各1台設置（4月3日）</li> <li>・遠隔手話通訳サービスの提供開始（4月3日）</li> <li>・事業の周知（市報5月1日号）</li> </ul>
下半期の計画と実績	計 画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・遠隔手話通訳サービスの提供</li> </ul>		実 績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・遠隔手話通訳サービスの提供</li> <li>・市ホームページ上での周知（11月）</li> </ul>
中間評価	達成度	目標以下 ・ <span style="border: 1px solid black;">目標どおり</span> ・ 目標以上			
	取組の成果	おおむね計画どおり実施できている。 ホームページによる周知は、令和5年11月中に実施する予定である。			
期末評価	達成度	目標以下 ・ <span style="border: 1px solid black;">目標どおり</span> ・ 目標以上			
	取組の成果	おおむね計画どおり事業が実施できた。利用実績としては年間利用回数：14回、年間利用時間：4時間19分であった。			
	事業費の実績	総事業費	502千円	うち 一般財源	502千円
	今後の方針	引き続き市報等で本事業の周知に努め、聴覚障害者の窓口での手続が円滑に進むよう、事業を継続していく。			